

## 採択拠点の拠点形成概要及び採択理由

【分野名：機械、土木、建築、その他工学】

大 学 名	東京工業大学	整理番号	H - 2
拠点のプログラム名称	都市地震工学の展開と体系化		
中核となる専攻等名	総合理工学研究科人間環境システム専攻		
事業推進担当者	(リ-ダ- ) 大町 達夫 外19名		
<p>( 拠点形成の概要 )</p> <p>本プログラムでは、我が国はもとより世界の地震国の最大の懸案である「大都市の震災軽減技術」の高度化を図り、安心して安全な都市を創成する技術開発とこれを実践に移す人材教育ならびに国内外の研究・行政機関との連携を推進する、世界最高水準の研究教育拠点「都市地震工学研究センター」を形成する。このため、地震防災先端技術、都市再生防災技術、都市防災技術戦略の3分野の研究を推進するとともに、欧米先端研究機関との国際共同研究、国際シンポジウム等を実施し、知識の普及と体系化をはかる。同時に、国内外の連携研究機関等への研修を含む大学院博士課程特別コースを設け、広い視野と国際性を持ち、都市地震防災においてリーダーシップのとれる人材を育成する。得られた都市地震工学に関する高度な知見を、英語、日本語の専門書として出版するとともに、開発途上国に対する地震工学セミナー、市民向け公開セミナー、インターネット講座などを通じて、国際協力、市民向け防災教育を推進する。</p>			
<p>( 採択理由 )</p> <p>貴学には地震工学分野の優れた研究者が集まりつつあり、次第に日本の地震工学の拠点としての地位を固めつつある。特に、土木、建築、応用地震学などの関係する分野の専門家が特定の分野に偏ることなく集結しつつあることは、21世紀COEとしてさらなる発展を期待する理由の一つである。貴学の地震工学研究者は大岡山と長津田に分かれているが、COEとして共通の場が設けられることにより、地域的、専門分野間の距離が一層縮まり、日本を代表する世界最高水準の地震工学の研究拠点として発展するものと期待される。</p>			